

グループ会社

徹底解剖

SUENAGA Group各社を徹底解剖してご紹介。
実は知らないあんなことやこんなことを教えちゃいます！
今回は「株式会社K-tunes」をご紹介！

会社名	ロゴマーク	代表者	従業員
株式会社K-tunes		代表取締役 末長一範	10名（2025年8月現在）
所在地	TEL	設立	
岡山県岡山市北区三和 1000-45	086-294-9600	2025年4月1日	※2013年に「岡山トヨベツ」社内レーシングチームとして発足

事業所	K-tunesの強み	webサイト
 2021年2月、K-tunesの活動拠点および情報発信の場として誕生。技術スタッフの教育施設「Education Center」も併設。	クルマファンを増やすため、スタッフがモチベーションを高く保ち続けられるように、また最高のパフォーマンスを発揮できるように環境や施設を整え活動している。	

レーシングチームの運営を集約した会社

クルマ好きを増やしていくための事業を展開

レースを事業母体とする企業は世界的にも少なく、日本においては稀有な存在といっても過言ではありません。
K-tunesが企業として成長に不可欠な要素を挙げてみました。

岡山トヨベツ内のモータースポーツ部として
12年を経て、一つの会社組織として独立！

01 ファンづくり

岡山県から、また岡山トヨベツから生まれたプロレーシングチームとして、より多くのみなさんに、レースやクルマに興味を持っていただき、活動を通して一人でも多くのクルマファン獲得を目指します。

02 地域貢献

ドライビングレッスンや交通安全の啓発活動、交通安全教室などを、サーキットや走行会、店舗、各施設などで行っています。



04 リクルート

この3年間で、岡山トヨベツには多くのメカニックが入社しています。その背景には、K-tunesの存在も影響しており、「モータースポーツに関わりたい」という学生の関心を集めています。これからもさらなる認知度向上を図り人材の確保に努めます。

05 グループ間の連動

岡山トヨベツの社内レーシングチームの時は、K-tunesにできることはトヨタ自動車販売店としての活動の一環に限られていました。今後は各企業と連携や、連動性や相乗効果も図れることに期待が膨らみます。

03 人材育成

レース活動を通して、メカニックとしてのスキル向上はもちろん、グループ各社と同じく、組織、チームとして、また人としての成長を重視しています。

チーム編成（SUPER GT300クラスの場合）

チームオーナー
チーム代表
チーム監督
ドライバー（2名）
チーフエンジニア（3名） ・パフォーマンスエンジニア ・トラックエンジニア・データエンジニア
チーフメカニック
メカニック（約10名）

※他にチームマネージャー、レースアンバサダーも担当

K-tunesの存在意義を再考

地域や人のために貢献できることを模索

社会に貢献できる要素の一つでも多く持つことを目指して



今後さらにモータースポーツを中心に事業体を広げ存在意義を示していきます。何のためにこの会社があるのか？私たちは地域や人のためになる存在でなければなりません。
ドライビングレッスンや交通安全の啓発活動、またメイン事業であるモータースポーツを観戦することは、幸福感や活力などを高める効果があるといわれ、それも社会貢献の一環だと考えています。

さらなる貢献を果たすために「できることを模索しながら多角的に活動していきます。」

日ごろの成果を発揮するために全力で挑む

※GTはGrand Touringの略語

倉敷から世界へ、レース活動を通じて感動を届ける

2013年	TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ RACEをはじめ、ドライバーのテクニックを競うOKAYAMAチャレンジカップなど、K-tunes Racingはチーム力を高めながら様々なレースに出場。
2017-18年	2017年からはInter Proto Seriesに、2018年からはSUPER GTにも参戦。後者では記念すべき初年度に優勝するなど、幸先の良いスタートに。
2021-24年	2021年、Inter Proto Seriesでは念願のチャンピオンを獲得。同年、GT World Challenge Asia JAPAN CUPに参戦し、2024年にシリーズチャンピオンを獲得。



SUPER GT 【LEXUS RC F GT3#96】

日本最高峰のカーレースに参戦

FIA公認の国際シリーズとして年間全8戦を開催。GT500とGT300の2つのクラスの車両が同一コースを混走するため高いスキルが求められる、観客動員数も最大の日本最高峰のカーレースです。GT500クラスは国内ワークスの戦いで、GT300クラスは様々なチームが参戦し、国内外の多種多様な車両が混在しています。

GT World Challenge Asia JAPAN CUP

【LEXUS RC F GT3#96、GR SUPRA GT4#97、Ferrari 296GT3#98】

国際的なレース運営団体のSROが主催するアジア最高峰のGTレース。その中のジャパンカップに参戦。ジャパンカップではプロとアマ、アマペアで参戦しています。

Inter Proto Series 【専用マシンとして開発された「Kuruma」】

レーシングカーの型式を統一して行うワンメイクレース。プロとアマが同じマシンで競います。高速走行、コーナリングなどレースの臨場感が楽しめることで人気が高いです。

K-tunesのこれから

なぜK-tunesがレースをする必要があるのか？

グループの挑戦へのモチベーションを維持するための存在へ

K-tunesは、一からレースを学びチームを作り上げ、国内最高峰のレースなどへ参戦、挑戦してきました。これからもレースを通して、果敢に挑戦する姿勢を見せることでグループのみなさんの挑戦を後押ししていきます。

K-tunes Racingファクトリー「Boostar」

国内では他に類を見ないほど素晴らしい環境でチームが一致団結し、グループのみなさんの期待に応えられるよう、より意欲的に活動していきます。



SUENAGA Groupのみなさんへのメッセージ

K-tunesのチャレンジがSUENAGA Group一丸となるきっかけに

これからはK-tunesの社員一同は、最善を尽くし、全力でモータースポーツに挑戦します。私たちの活動、連帯感、高揚感、爽快感はきっと「Challenge and Change」の原動力になると信じてがんばります！

今後とも「チャレンジし続けるK-tunesを応援いただけますよう、よろしくお願いいたします！」



TOPICS

非日常も味わえるSUPER GTの楽しみ方

爆音に負けない声援を送るのも醍醐味

レースの迫力を体感

体に伝わってくる振動、焼けたタイヤやオイルの匂い、スタート前の緊張感。その場にいるからこそ感じられる臨場感に魅了されます！

レースカーのラッピング観賞

K-tunesでは毎年、デザインを一新。モータースポーツファンの間でもK-tunesのマシンは注目を集め「カッコいい」と定評をいただいています。

岡山国際サーキットへ

地元岡山国際サーキットは、走るクルマと観客席との距離の近さが魅力。レースの迫力をより身近に感じられ、観戦にはおすすめです。



OHK岡山放送
「なんしょん？」に出演中！
次回放送日は9月10日（水）
15:50～16:50！
深夜の再放送も
あるのでチェックしてね！